

福岡市産学連携交流センター指定管理者選定・評価委員会 議事要旨

1 日時:令和7年10月14日(火) 10:00~11:30

2 場所:Fukuoka Growth Next サブイベントスペース

3 出席者

委員)池田委員長、香月委員、中野委員、古橋委員、道岡委員
事務局)倉光創業・大学連携課長他

4 審議事項

- (1)審査方法について
- (2)応募資格の確認状況について
- (3)応募団体の財務状況について
- (4)プレゼンテーション及び質疑応答
- (5)採点・意見交換
- (6)集計結果の報告

5 議事要旨

本委員会は、指定管理者の候補選定に関することであり、福岡市産学連携交流センターに係る指定管理者選定・評価委員会に関する要綱に基づき、非公開とする旨を説明した。

また、すべての委員から、応募団体との利害関係がない旨の誓約書を受理したことを報告した。

(1)審査方法について、事務局説明。

(2)応募資格の確認状況について、応募書類に不備がなかった旨を事務局説明。

(3)応募団体の財務状況について、池田委員長から説明。

(4)プレゼンテーション及び質疑応答

委員:構成企業が行っているスタートアップへの投資について、投資先のエリアや業種などの方針があれば教えていただきたい。

応募団体:投資先のエリアや業種は特に限定していない。まずは、幅広くシーズの発掘を行うとともに、起業前の段階から事業連携をはじめとした様々な支援を行っている。

委員:多くの大学と連携しているようだが、どのような経緯で大学とのつながりを持っているのか。

応募団体:構成企業内の研究所が、複数の大学と共同研究に取り組んでおり、そうしたつながりを活かしながら、大学発スタートアップとも連携している。

委員:産学連携交流センターにおけるエコシステムを実現する上で、入居企業の新陳代謝については、どのように考えているか。

応募団体:エコシステムを実現する上では、入居企業の成長が重要であることから、密にコミュニケーションを取りながら、新陳代謝を促していきたい。

委員：コミュニティマネージャーは、どのような方なのか、また、どの程度の関与を想定しているのか。

応募団体：これまで多くのスタートアップの成長支援に取り組んできた実績があり、入居企業とのコミュニケーションや、入居企業の成長支援を担う予定である。関わり方については、スタートアップの成長段階や、ニーズ、課題に応じて、支援内容が異なることから、入居企業にヒアリングを行いながら、より効果的なものとなるよう検討していく。

委員：スタートアップ支援について、代表企業としての意気込みを聞きたい。

応募団体：スタートアップ支援に関する実績やノウハウを有する構成企業と共同事業体を組成したが、代表企業としても、これまで当施設の指定管理を担ってきた経験や実績を踏まえ、今回新たに加わった構成企業と密に連携しながら、スタートアップの成長支援にしっかりと取り組んでいく。

委員：スタートアップの成長支援にしっかり取り組んでいただきたいが、どうか。

応募団体：構成企業は、スタートアップの成長支援を継続して行っており、そうした経験や実績を活かしながら、例えば、特許など知的財産への対応や、法務サポート、ビジネスモデルの構築など、スタートアップの成長段階やニーズを踏まえた支援を行う。

委員：代表企業、構成企業ともに経営基盤は、安定している。代表企業は、売上の増加率が大きいが、理由があれば教えていただきたい。

応募団体：代表企業のグループ企業が所有する大型複合施設が開設したことに伴い、施設管理を担う弊社の売上が大きく増加したものである。

委員：収支計画について、ホームページのリニューアルに係る広報関係費が計上されていない理由はあるか。また、イベントの企画については、収支計画に記載の 39 万 5 千円で賅えると考えて良いか。

応募団体：ホームページのリニューアルについては、広報関係費ではなく、事務費に計上している。また、イベント費用については、過去の実績を基に算出していることや、企業からの協賛による外部メディアを活用した情報発信を行う予定であることから、十分に賅えると考えている。

委員：持続可能なものとなるよう、取り組んでいただきたい。

委員：個人情報保護の観点から、職員が使用するパソコンのアクセス制限を行うことは大事なことである。一方で、スタートアップ支援のために重要な外部のサービスにアクセスできなくなる可能性もあると思うが、どのように対応する予定か。

応募団体：弊社のシステム担当部署と協議し、個人情報保護の観点も踏まえ、より効果的・効率的なものとなるよう、しっかり検討した

(5)採点・意見交換

選定委員会の各委員から西鉄ビルマネジメント・TOPPAN 共同事業体が福岡市産学連携交流センターの指定管理者として適しているとの評価がなされた。

<主な評価・意見>

- ・施設管理業務については、実績とノウハウがあり、高評価。
- ・スタートアップ支援については、様々な取組みが提案されており、意欲も十分にあることから、期待できる。
- ・広報については、ホームページの強化や SNS の活用など、さらなる情報発信に努めてほしい。
- ・イベント開催費用の節減に向けた創意工夫は評価できる。持続可能なものとなるよう取り組んでほしい。
- ・大学と連携した施設運営やスタートアップ支援に取り組んでほしい。